

後期高齢者医療広域連合職員を名乗った振り込み詐欺にご注意ください!!

- 1 後期高齢者医療広域連合は「長寿医療制度(後期高齢者医療制度)」に係る保険料の還付や高額療養費の支給について、被保険者に電話で連絡することはありません。連絡は郵送で行います。
 - 2 保険料の還付や高額療養費の受け取りのため、金融機関等の現金自動預け払い機(ATM)の操作を求めることはありません。
 - 3 保険料の納付のために金融機関の口座を指定して振り込みを求めることはありません。不審な電話や訪問があった場合は、広域連合または鏡石町役場税務町民課へお問合せください。お問い合わせ先 町税務町民課 ☎62-2112
- 休日専用ホットラインの開設について
厚生労働省では、長寿医療制度及び国民健康保険制度に関して、5月10日から5月31日までの1ヶ月間、土・日曜日の休日専用の電話相談を受け付けます。
休日専用電話番号
03-3593-2224
開設時間 午前9時～午後6時



障がい福祉の拠点に NPO法人共生かがみ誕生

NPO法人格を取得

小規模作業所かがみ工房は3月14日付けで、特定非営利活動(NPO)法人格を取得し、「NPO法人共生かがみ(柳沼安幸理事長)」と名前を変えて活動することになりました。

NPO法人は、法律に基づいて都道府県または内閣府の認証を受けて設立された法人で、ボランティア活動などの社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体です。

共生かがみの活動目的は、障がい者、その家族が地域で安心して生き生きとした暮らしができるように必要な事業を行うこととしています。

障がい者の自立に向けた取り組み

平成17年11月に障がい者自立支援法が施行され、障がい者の自立へ向けた就労支援への取り組みがなされています。共生かがみでは、その取り組みの一環として、障がい福祉の拠点としての役割を持つ、

地域活動支援センター事業を4月から開始しました。

この事業では、障がい者の就労支援として、陶器や毛織物製作、地元産食材を使用した手作りクッキーなどを販売しています。その販売利益が障がい者の給与となる仕組みです。制作した陶器などは、町内の一部商店やイベントなどで販売されています。

障がい者が自立できる社会づくりが求められています。みなさんも何かできることが



オリジナルの陶器

あるかも知れません。共生かがみでは、賛助会員を募集しています。

問い合わせ先
特定非営利活動法人 共生かがみ
☎62 1980

- ### 町職員人事(係員)
- 敬称略()内は旧所属
□異動・昇格(4月1日付)
- ▽総務課
 - 主査 影山義記(税務町民課主査)
 - ▽税務町民課
 - 主査 面川輝夫(産業課主査)
 - 主事 有馬直希(教育課主事)
 - ▽健康福祉課
 - 主査 佐藤喜伸(税務町民課主査)
 - 主査 真壁光司

- (教育課主査)
- ▽産業課
 - 副主査 館川佳典(健康福祉課副主査)
 - ▽保育所
 - 副主任保育士 堀江佳子(鏡石幼稚園副主任教諭)
 - 主任保育士 吉田ミネ子(鏡石中学校主任調理員)
 - 主任調理員 小貫郁子(第二小学校主任調理員)
 - ▽上下水道課
 - 主査 小林誠(税務町民課主査)

- ▽教育課
- 主査 森尾知之(健康福祉課主査)
 - 副主任司書 菅野亜紀(図書館副主任司書)
 - ▽鏡石幼稚園
 - 教諭 鈴木裕美子(鏡石保育所保育士)
 - ▽鏡石中学校
 - 主任調理員 根本彰子(第二小学校主任調理員)
 - 主任調理員 遠藤喜久子(第二小学校主任調理員)
 - 主任技能員 本田憲一郎(鏡石中学校主任調理員)

ETCご利用上の注意

- ①スマートICのETCゲートでは、必ず手前で一旦停止してください。
- ②ご利用の際は、ETC車載器にカードを挿入して通行してください。
- ③ETCゲートのバーが開かない場合には、現地係員にお知らせください。

対象車両

軽自動車(二輪自動車含)
小型自動車、小型貨物自動車
普通乗用自動車(6m以下)*けん引車を除く

お問い合わせ先

鏡石スマートIC社会実験協議会
(町都市建設課)
☎62-2118



現在、鏡石PAを利用した鏡石スマートIC社会実験が行われています。社会実験の期間は、本年3月までの予定でしたが、夏の観光シーズンの利用状況を把握するため、延長することが決定しました。ここでは、鏡石スマートICを利用した快適な高速道路の利用方法を提案します。

鏡石スマートICの利用で エコドライブ

ETC設置費用に
5千円の補助

通勤時間の短縮を可能にする高速道路。スマートICを利用しての通勤は、忙しい通勤時間帯には、時間の節約になります。

ETC車載器の一般的な設置費用は、およそ1万5千円程度です。ETC車載器の購入費用を郡山ICまで利用の割引から計算すると、郡山ICまでの通勤で片道の高速道路利用の場合には、およそ43日。往復で利用した場合に、およそ22日の利用で、元が取れる計算になります。

また、鏡石スマートIC社会実験協議会では、ETC車載器設置費用に対して5千円を上限に補助を実施しています。補助の利用でさらにお得な割引が受けられるというわ

けです。補助台数には限りがありますので、お早めに申請してください。

高速道路の利用で エコドライブ

一般的に高速道路を通行した場合、一般道を通行する時と比べて燃費が良くなると言

われています。燃費が良くなれば、ガソリン代の節約にもなり、二酸化炭素の排出量も減ることから地球環境にもやさしい運転となります。

観光シーズンも本格化を迎え、町民のみなさんも鏡石スマートICを利用して楽しいエコドライブに出かけてみてはいかがでしょうか。

利用すればするほどお得なETC!!

ETC車載器の一般的な設置費用
車載器+セットアップ費用+取付料金 15,000円

鏡石スマートIC~郡山ICを通勤で利用した場合
普通車の料金で計算した通勤割引(50%引)で計算

通常料金	750円/片道	1,500円/往復
割引料金	400円/片道	800円/往復

割引額 350円/片道 700円/往復

- ・片道利用の場合
15,000円(設置費用)を350円(片道の割引料金)で割ると、およそ43日で元が取れます。
 - ・往復利用の場合
15,000円(設置費用)を700円(往復の割引料金)で割ると、およそ22日で元が取れます。
- 町の補助(上限5,000円)を利用すると、さらにお得!!